

「公共事業コスト構造改革プログラム」

【 施策名： (2) 計画・設計から管理までの各段階における最適化 【 1 】 計画・設計の見直し 】

## 立体横断型式の変更によりコスト縮減

**工事名：**平成15-16年度環境保全ゾーン園路整備工事

**概要：**「満濃池の眺望」を最大限確保するため、高い位置に遊歩道を設けることとし、公園アクセス道路の横断に橋梁型式を採用していたが、地下のボックス型式に変更した。そのため遊歩道の位置が低くなり眺望が若干得にくくなる事については、満濃池に面した遊歩道のルート設計を工夫することで眺望を確保することとする。

(原設計) 橋梁型式

(変更設計) ボックス型式

### 効果

園路整備工事費を、**197.6百万円**から**150百万円**に縮減。  
(縮減額 **47.6百万円**、縮減率 **約24%**)

